

GHQ/SCAP Records (RG 331, National Archives and Records Service)

Description of contents

- (1) Box no. **3055**
- (2) Folder title/number: **(25)**
Marutaka Paper Mill
- (3) Date: **Oct. 1950 - Feb. 1951**

(4) Subject:

Classification	Type of record
9742.1	c

(5) Item description and comment:
Takamatsu, Kagawa-ken

(6) Reproduction: Yes No

(7) Film no.

Sheet no.

(Compiled by *National Diet Library*)

115013
6 Feb 1951

MARUTAKA PAPER MILL

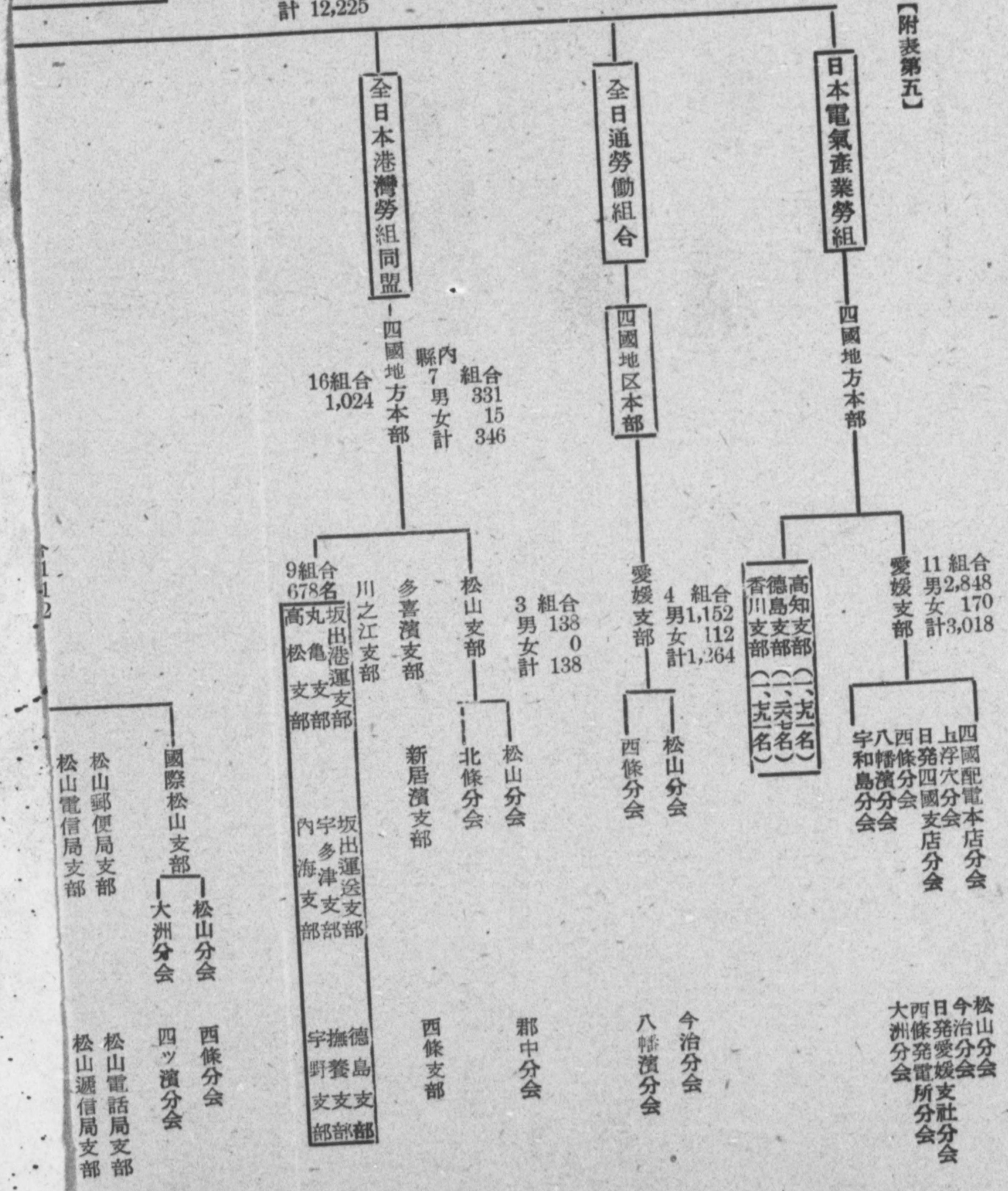
Four ^{new} directors of Marutaka Paper Mill made a complimentary visit and reported:

1. Former directors leased the company's installation to the NIKKO PULP CO without first getting the approval of shareholders on 1 Dec 1950.
2. General meeting of shareholders on 25 Jan 1951
 - (a) disapproved the lease of the company's installation.
 - (b) elected new board of directors, as the term of the former directors expired.
3. Newly appointed directors are negotiating with Nikko Pulp Co. with a hope of getting back the installation.
4. MARUTAKA Paper Mill is the owner of the installation, but is not operating the business at present.

合會議

(縣内勢力)
57組合 男 9,786
 女 2,439
 計 12,225

【附表第五】



5. Liabilities of the Company:

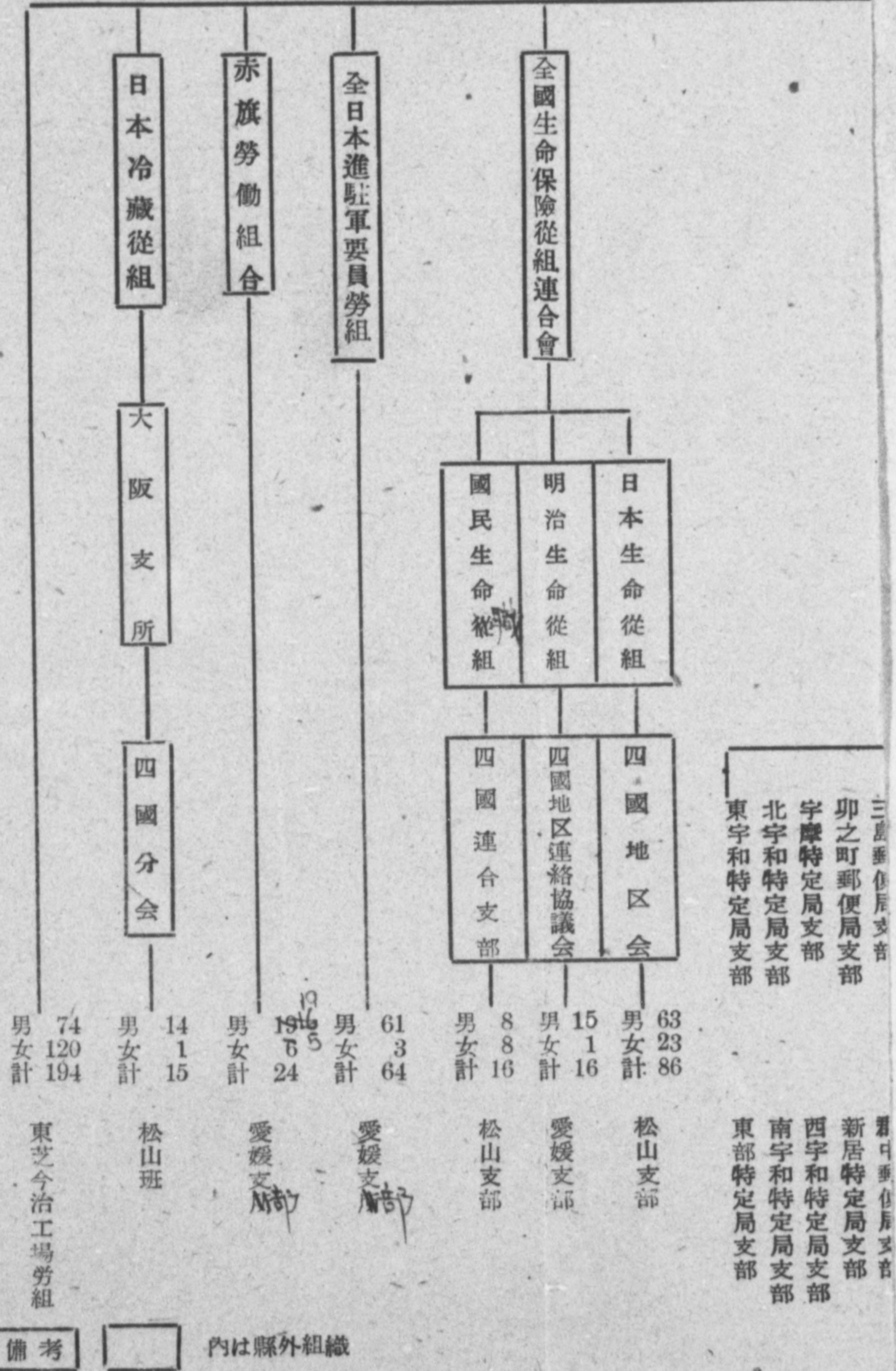
delinquent tax about 11 million yen

unpaid wages and
retirement allowances
owing workers about 5 million yen

Other debts considerable, not
clear to the newly
appointed directors
at the present stage.

6. New directors want to straighten out and
report at later date.

日本産



備考 □ 内は縣外組織

昭和22年度運輸量及載貨數指數

(昭和17年度=100)

線名	載貨數	輸送數量		人、電、料	
		旅客	貨物	旅客	貨
臨川線	156	116	45	122	4
南大線	213	152	68	269	5
五日市線	213				
青梅線	310	190	94	205	11
葛山港線	269	285	101	299	12
加古川線	190	196	71	215	5
阪和線	123	116	87	120	5
赤田線	156	264	31	281	3
播磨平線	234	318	106	392	18
茶田線					
省全線	162	145	89	146	4

二六

小倉妙道

○以下請願

一 国会

二 国会

三 国会

四 国会

○以下陳情

大 臣

○以下陳情

大 臣

○以下陳情

大 臣

名古屋鉄道(旧豊川及鳳来寺鉄道)

○以下陳情

大 臣

戦時中買収地方鉄道

○以下請願

九 国会

二 国会

(参) 昭二二、二、二五

(参) 昭二二、三、二六

(参) 昭二二、七、二五

小倉鉄道会社々長

(参歌未了)

左 右

小倉鉄道会社々長

小倉市役所外務課町長

被買収鉄道運元期成同盟会

被買収鉄道運元期成同盟会

被買収鉄道運元期成同盟会

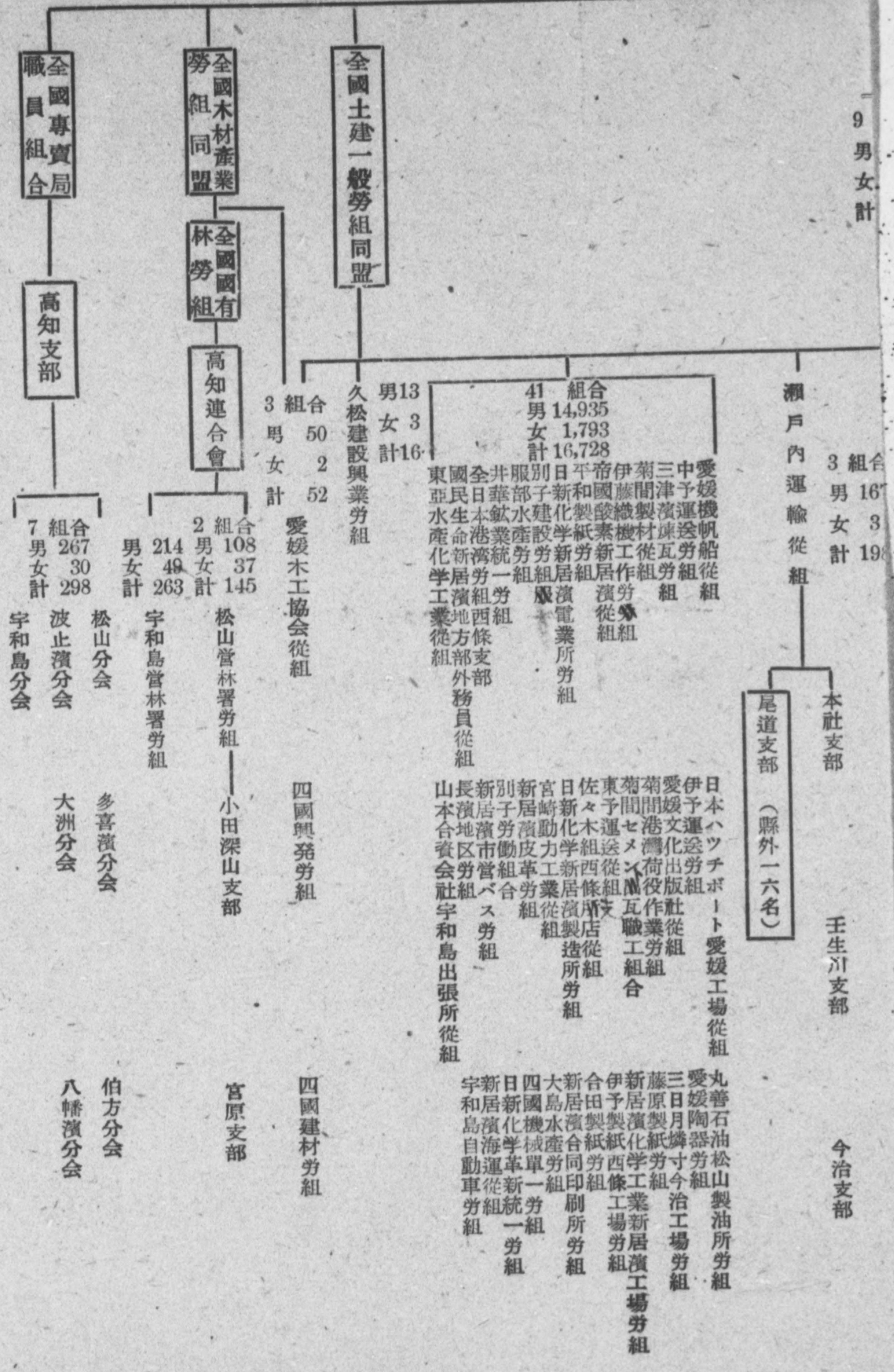
被買収鉄道運元期成同盟会

日本鉄道会 村上義一
日本鉄道会 藤井金長

左 右

日本労働

備考 □内は縣外組織



MARUTAKA PAPER MILL

9 DEC 1950

(Information received from LPS)

1. NIKKO PULP CO. of Osaka has leased the installation of MARUTAKA PAPER MILL.
2. Workers served with DISCHARGE NOTICE by MARUTAKA PAPER MILL may have the chance of getting employed by NIKKO PULP CO.
3. Labor Agencies are watching development.
4. Mr. IRIE's opinion: It is doubtful whether PESO can recommend job applicants in this case. NIKKO PULP CO will have to recruit workers directly.

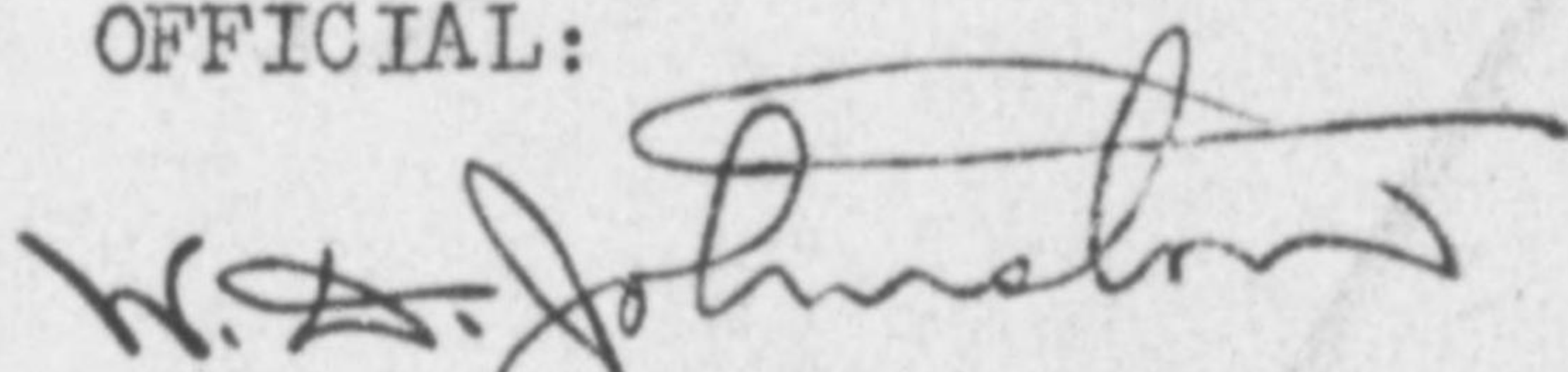
to sign the register for any and all meals. It is also requested that payment for meals be in the correct change. Facilities are not available for making change of large denomination MPC certificates. (Mess O.)

4. EXCHANGE STOCK: The following PX items will be returned to Kobe if not sold Saturday, 7 October 1950:

Peach Jam
Red Raspberry Jam
Developer, Dektol
Photopaper, 4x5
Photopaper, 5x7
Photopaper, Velox 5x7
Photofix

BY ORDER OF THE CHIEF, SHIKOKU CIVIL AFFAIRS REGION:

OFFICIAL:



W. D. JOHNSTON
Lt Col Inf
Adjutant

W. D. JOHNSTON
Lt Col Inf
Adjutant

I N F O R M A T I O N

CLUB MEETING OCTOBER 7TH: There will be a general meeting of all regular members of the Shikoku Mess at the Club at 1930 hours on Saturday 7 October. Kindly be prompt in attendance in order to expedite needed legislation.

FOR SALE: PONTIAC, CLUB Coupe, 6 cylinder, 1940, good tires, complete overhaul September 1950, heater, will sell for best offer. Contact Sgt Parizo, Phone Kochi 1010.

FOUND: One Fountain pen - Owner may claim it in the S/M Office.

ADDED OFFICIAL

5. INDIGENOUS EMPLOYEES PAY DAY. R & U section and Domestic Servants will be paid Friday, 6 October 1950 between the hours of 1400 to 1600. (TL)

MARUTAKA PAPER MILL

1 Dec 1950

Developments up to 30 November.

(a) Mr. MIYOSHI, full-time union officer, left the union.

(b) ^{all the} Non-unionists, were joined to the union on 28 Nov.
_{in the Mill}

(c) Strike called off and lockout lifted on 28 Nov.

(d) Workers reported for work on 29 Nov.

But there was no paste (material for manufacturing paper) in stock.

The company had no money to buy paste, even ¥1,000, and wanted workers to buy paste.

(e) Workers are not working at present. Negotiation on.

MARUTAKA PAPER MILL

24 Nov 1950

- ① Since Agreement on Nov 3, Mgt was appropriating 70% of proceeds from toilet paper for wages, and 30% for running expenses. In this way Mgt reduced the amount of delayed payment by ¥1,500 per worker.
- ② Delayed payment was a little improved but Mgt sustained a loss.
- ③ Mgt proposed to shift manufacture of toilet paper to the manufacture of other kind of paper. This step will cause the delay of wage payment for several days.
- ④ Workers objected the Mgt's plan. Workers in No.2 Plant went on strike at 7.30 p.m. on 23rd. Workers in No.1 Plant at 9.50 p.m. on 23rd.
- ⑤ Mgt closed the plants at 10.30 p.m and prohibited workers from entering the property at 11.40 p.m.
- ⑥ Collective Bargaining will be held tomorrow afternoon.

塔

働

協

約

(案)

Marutaka Paper Mill
Ichikawa

Joint draft of contract.

目次

第一章 總則

本協約の効力及適用範圍、經營權と労働權、交渉主体、シフト制、組合
除名者の解雇、雇傭範圍の労働條件及職制の変更

第二章 經營生産協議會

經營協議會、生産協議會

第三章 組合關係

組合活動の自由、就業者期間中の組合活動、組合用務の爲の出張外出、組合員
事務従者、事務従者の取扱、組合事務室の貸與、其他便宜供與各種保障等

第四章 團體交渉

交渉主体及交渉義務、交渉事項、交渉手續、交渉委託事項の効力、
其他の控除

第五章 平和義務

平和義務、冷却期間、争議行為の豫告、争議行為の協定事項

第六章 苦情處理

苦情の範圍、苦情處理要領

第七章 人事

採用、試用期間、休暇、付年、解雇特別解雇、退職、
賃金、諸手当、賞與、現物支給

第八章 給與

賃金、諸手当、賞與、現物支給

第九章 労働條件

労働時間、休日、出勤、年次付給休暇、時向外労働

第十章 厚生福利

運動會、慰勞奉養

第十一章 附則

協約運管委員會、協約有効期間、暫定的効力

労働協約(案)

丸高製紙株式会社(以下会社と稱す)丸高製紙株式会社労働組合(以下組合と稱す)は労働関係法の精神に則り相協力して事業の民主的発展の基礎の上に合理的なる経営と組合員の経済的地位の向上及労働条件の維持改善を以て本協約を締結し双方誠意を以て之を遵守することを確約する

第一章 総則

(本協約の効力及適用範囲)

第一条 此協約に含まれる凡ての権利義務は労資間の現在までの一切の規定より優位にあるものとし会社と組合及組合員に適用する

(経営権と労働権)

第二条 会社と組合とは経営権、労働権を相互に尊重しその正當

なる行使を認める
(交渉工作)

第三條 會社は組合員、従業員、賃金、其の他の労働條件に

因しては本協約の定める處により一切の交渉は組合とのみ行ふ他の團體と交渉しない

(シヨツア制)

第四條 會社の従業員は凡て組合員であるを原則とする

但し尤に掲ぐる者は此の限りでない

一 部長、工場長(代理を含む)

二 労務、給與、其の他會社の秘密を担當する責任者

三 労資双方協議の上決定した者

(組合除名者の解雇)

第五條 組合は組合から除名した者については三日以内に會社に対

し其の氏名及理由を通知し双方合議の上解雇する

(廣範圍の労働條件及職制の変更)

第六條 會社及組合は廣範圍の諸制度及諸規定を変更し或は廣範圍を職制の変更を實施する場合に勞資民主的なる協議を行ふ會社が決定する

(經營協議會) 第二章 (經營生産協議會)

第七條 協約の精神に別り勞資各同数の代表者五名を以て經營協議會を設置し其記事項について協議する

双方何れかより申出でありたるときは通常五日以内に開催する

一 給與に関する事項

二 労働條件及職制に関する事項

三 人事に関する苦情處理事項

四、健康安全の維持増進に関する事項

五、事業の発展興隆に関する事項

六、教育厚生、福利に関する事項

七、褒賞懲戒に関する事項

八、労働者の生活に因係ある其の他の事項

九、職場規律に関する事項

十、其の他労資必要と認めたる事項

(生産協議會)

第八條、會社は経営の民主化と生産能率の増進を目的として本社に

生産協議會を設置し會社組合、工務部各五名を以て構成する

委員は研究心旺盛なる者とし會社側委員は社長が指名し組合側

委員は組合委員會に於て之を選出する工務部委員は工務部長が

指名す

生産協議會は原則として毎年六回定期に開催するものとし九記事
項について協議する

一生産上の隘路打開に関する事項

二生産能率の向上に関する事項

三生産の合理化に関する事項

四其他必要と認むる事項

第三章 組合関係

(組合活動の自由)

第九條、會社は組合員であること或は組合活動を行ったことに対して賃

金労働時間其の他の労働條件について差別的取扱はしない

(就業時間中の組合活動)

第十條 組合活動は原則として時間外に行ふものとする

但し次の場合で組合長が豫め會社に届出をした場合は時間内に行ふことを認める。其の場合の貸金は支拂はな

一 組合の規約に定められた正規の會合

二 經營、生産、協議會及會社が認めたる團體交渉の場合は其の時間の貸

金は支給する 但し時間外貸金は支拂はな

(組合用務の爲の出張外出)

第十一條 組合員が組合活動の爲外出又は出張する場合豫め組合長より會社に届出て其の許可を得るものとする 但し會社は正當な組合活動で

あり業務に支障のない範囲内に於て許可する

(組合業務専従者)

第十二條 組合が組合業務専従者を必要とするときは組合より之を選出

し其人名を會社に届出て會社の諒解を求める
 但し組合が部外より専従者を委嘱したる場合は文書を以て其氏名
 を會社に通報する

(専従者の取扱)

第十三條、組合員中より専出されたる専従者の取扱は凡の各項による

一 専従期間中休職とし専従を解かれたる場合其取扱については原職に復
 帰するに依拠とする 但し業務に支障ある場合は協議決定する

二 専従期間中は無給とするが勤続年数に通算する

三 専従期間中は昇給は行はざり但し専従期間中に一般の平均昇給

基準率を基準とし専従前の成績を勘案して臨時に昇給を行ふ

四 昇給昇進に因しては専従者であったことを理由として不利益を取
 扱をしない

五、退職、解雇、表彰、懲戒については本協約に基いて行ふ

六、社宅その他福利厚生施設の利用は一般従業員と同様に取扱ふ

七、専従者の労働基準法及労災保険法に基く災害補償は組合が行ふ

但し専従者就任以前に會社勤務中の事故が原因で補償を受けるべき、事態になつたときは其の實情を調査の上會社加之を行ふ

(組合事務室の貸與、其他の便宜供與)

第十四條 組合事務室は組合の申出により、適當な場所及備品を會社が無料貸

與し組合は火災防止の責を負ふこととする。其他については九の各号による

一、電話、電燈料、其他消耗品については會社から融通を受けたる場合其

實費を組合が支拂ふ

一、組合は會社と協議の上掲示板を備へ九の各号の範圍内に於て使用

することを認める

1. 組合の集會の件

2. 関係官庁よりポスターの貼付の件

3. 組合の文化、體育、其他娛樂親睦に関する件

4. 其他組合の平常運営に必要な事項

(各種保険料、其他の控除)

第十五條 各種保険料、勤勞所得税、配米、代金、勞働組合賦課金及會費等

組合員の負担すべきものについては、總支拂額より控除することを原則とする

第四章 團體交渉

(交渉主体及交渉義務)

第十六條 會社と組合は相互に團體交渉を誠意を以て之に應ずる義務がある

但し此の各節の一に該當する場合は此の限りでない

一 本協約所定の團體交渉以外の場合

ニ本協約所定の団体交渉手続を経ない場合

(交渉事項)

第十七條、団体交渉事項は次の通りとする

一、労働協約の更新改訂に関する事項

ニ、協約並に就業規則に規定のない労働条件に関する事項

三、協約に規定のある事項の實施及細目の決定に関する事項

(交渉手続)

第十八條、団体交渉は次の各号によりて行ふ

一、交渉事項は文書を以て相手方に期日三日乃至五日前迄に通告し期日一日前

迄に文書を以て回答する

ニ、交渉申入文書は原則として交渉の日時、場所、交渉豫定時間、代表者数該

題交渉の公開、非公開に関する事項を含むものとし交渉開始前に必要ある場合は

打合せする

三、第十六條、但書による外見の各等の下掲可る場合自當業者の一方は交渉を拒み
又は打切るとか出来る

(1) 審議又は交渉が著しく喧騒である場合

(2) 暴行脅迫其他他人の心身に壓迫を加へる言動個人を侮辱し又は其
名誉を毀損する言動其他不必要に個人の私生活身分の自由を脅かす
言動を伴ふとき

言動を伴ふとき

(3) 提案に対して相手方が故意に對案を提出しないとき

(4) 其他相手方が著しく誠意眞實を缺き交渉繼續が困難なとき

(交渉交渉結事項の効力)

第十九條、交渉交渉結した事項は之を成文化して本協約と同一効力があるものとし之
の内容が本協約の規定と異なる場合は其の部分について本協約が改訂されたも

のを見做す

交渉を結ぶ事項の有効期間は特に定められた場合を除き本協約の有効期間以内とする

第五章 平和義務

(平和義務)

第三條、團體交渉において受諾出来なかつた事案に因りては會社、組合、双方の合意又は何れか一方の申出により地方労働委員会に斡旋又は調停を申請するこゝとが出来る。尚之等一切の手續が完了するまでは全休としてその部分としても怠業、罷業、或は人員整理、工場閉鎖等の爭議行為を行はない。

斡旋案又は調停案が示され双方が之を受諾した場合その調停案の解釋適用について争がある場合と虽爭議行為を行はない。

又組合は政治争議、同情争議、排斥争議、其他組合の直接の目的としをい

行為は行はな、又會社も之に類する人員整理、工場閉鎖は行はな

(冷却期間)

第三條、會社又は組合は斡旋、調停案の提示を受け一方又は双方が之を受諾を

拒絶とすう三日以上経過したる後重ねて解決の爲の交渉を再開せしむるを

此の争議行為を行ふこと出来な

(争議行為の豫告)

第三二條、争議行為を行ふ場合には少くとも一週間前に相手方へ通告しな

ければならな

(争議行為の協定事項)

第三三條、會社及組合は争議中他の協定を遵守す

一、争議中は賃金を支拂はな

二、争議中は機械設備、其の他の施設を損壊しな

三、争議中と虽天災、地震、地震、火災其他緊急事態発生した場合組合

は會社の示す委員の非常招集、救援に應じなければならぬ

四、現在量、削減物資、其他到着荷物であつて引取を延期するに依り将来の

作業に重大影響を及す場合其引取に要する最少限度の団体組合員は招

集に應じなければならぬ

五、罷業の際組合員は會社の指定する場所以外に許可なく出入らぬ

六、會社は争議中社外の業務者を使用しない

七、争議解決其他特定の業務遂行に必要を最少限の組合員が會社の業務に

つくことを承認する

(1) 争議解決に因する業務遂行には必要者

A 社員（職員）の一部 B 自動車運轉手及助手の一部

(2) 機械並に施設の安全保持及整備に必要者

第六章 苦情処理

(苦情の範囲)

第二十四條 組合員は自己の職務遂行上所属の職場を通し全般の作業能率に

支障を来すものにして、この範囲は凡の通りとする

一 労働条件及職制に関する事項

二 他に比し給与が特に低い場合

三 健康及安全に関する處置に関する事項

四 職場規律に関する事項

五 褒賞懲戒に関する事項

(苦情處理要領)

第二十五條 前條の苦情の處理は凡記要領により行ふ

第一段階 苦情が生じた場合組合員は其職場の執行委員若しくは職場委

員に通じ執行部に届出て執行部は實情調査の上五日以内其苦情に對し

協議し解決する但し必要認めざる場合は却下するを以て出来る

第二段階第一段階に於て解決困難なる場合は組合執行部は概同を根拠

し協議の上經營協議會の開催を會社に申入る

經營協議會に於て解決困難なる場合は双方何れかの申出により団体交渉に

移行する

第七章 人事

(採用)

第二十六條、會社は事業の繼續擴張其他特に必要なる場合各群の一に該

當する者を必要最少人員に限り公正な詮衡を経て採用する

一現場作業に従事する者、現場員並に補助事務に従事する事務員及其

他の者

ニ新規学校卒業業者

三特種の技能を有する者

四経営上特に必要なる者

(試用期間)

第三十七條、新に採用せられたる従業員は十四日の試用期間を設ける

(異動)

第三十八條、會社の業務の都合を以て本人の希望、健康、技能、勤務状況等と公

正に考慮して従業員に轉勤、研究、駐勤、勤務替と命ずることある

昇降進及役付の任免は嚴正な人事方針に依り公平に行ふ

(休職)

第三十九條、従業員が次の各項の任一に該当するときは休職せしめると共に賃

金を支拂はない

一 業務外の傷病によつて缺勤が引続き、六月以上に及んだとき、
 二 家内の都合その他事由で缺勤が引続き三十日に及んだとき、
 三 組合業務専従者となつたとき、

四 国會議員、知事、市町村長、其他地方自治団体の有給公務員に就任したとき、

(停年)

第三十條、従業員は停年は満五十五歳とする

(解任)

第三十一條、組合員が次の各項に於て該当するときは解任する

一 第三十九條の第一ニ項により休職期間満了したとき、

但し會社の都合により復職させる場合は此の限りでない

二 會社の承認なしに他に就職し又は自己の業務を営むに至つたとき、

三 精神又は負傷疾病(業務上を除く)等の身体の障害により業務に堪へない

と認められたとき

四、労働基準法第五十條（病者の就業禁止）に該当するに至る病癒の見込が

また七ヶ月以上と認め

五、懲戒解雇の処分を受けたとき（懲戒解雇については別に規定する）

六、その他従業員の書面帰すに重大な過失のあつたとき

（特別解雇）

第三十三條、会社が自己を合理的理由により事業を縮小するときは及作業の場合

理化其の他の事由により冗員を生じたときは、会社は前條に規定する以外に從

業員を特別解雇する事が出来る

前條の場合解雇基準及解雇の人选については、豫め組合と協議決定する

但し紛決困難たるときは、第三十條（平和義務）により所要の手續をと

取る

(退職)

第三十三條 従業員が左の各号の一に該当するときは退職と認定し退職日より

二週間以内の別表により退職手当金を支給する

一 自己の都合により退職を申出たとき

二 前條の特別解任の場合及第三十條第四項に該当する場合

三 停年を達したとき

四 死したとき

五 期間を定めたる雇入れ者の期限が満了したとき

六 其他労働協約の上決定したとき

(賞罰)

第三十四條 従業員の賞罰は双方から一定数の委員を選出して設置する賞罰

委員会の答申に基づいて會社が行ふ賞罰の規定に別定める

第八章 給與

(賃金)

第三十五條、賃金の基準は経営協議會に於て決定する。こゝし年二回六月十日
には原則として定期昇給を行ひ又臨時に組合員に對して昇給することゝ出来る

(諸手当)

第三十六條、精勤手当、家族手当、通勤手当、其他の手当を經營協議會で
決定する

(賞與)

第三十七條、六月、十二月末には會社は従業員に賞與を支給するものとし其支給額を
經營協議會に於て決定する

(現物支給)

第三十八條、會社は従業員に對し賃金諸手当、賞與の外に現物支給をすることを

とし支給量及支給の時期については経営協議會で決定する

第九章 労働条件

(労働時間)

第三十九条 労働日の所定労働時間は實働八時間とする

(休日)

第四十条 休日は毎月二日とし第一土曜及第三日曜(電休日)休日とするを

原則とする 但し第一土曜日第一日曜の振替休日とする

女子及年少者は週休制とするも成年女子に限り四週間を通じ四日以上の休日

を與へる場合は此の限りでない

(出勤)

第四十一条 最繁の爲り出勤は原則として認めない 止當な理由なく無届

出勤一月を通じ三日以上に及んだとき一日分の賃金を減する事が出来る

(年次有給休暇)

第四十二條、會社は労働基準法第三十九條の定めによる年次有給休暇を従業員に與へる。年次有給休暇の起算日入社年月日とする。

(時間外労働)

第四十三條、出勤、遅刻、早退等の場合、交替勤務者にして従業員を働かせる場合は前勤務者引継ぎ、延長労働(追通し)をなすことを原則とする。

第十章 学生福利

(運動會)

第四十四條、従業員の学生慰安の爲、會社は毎年春秋二回運動會を行ふこととする。若し組合が會社に代行する場合、其經費と會社が負担する。

(冠帽葬祭)

第四十五條、組合員が冠帽葬祭の場合、その項目により届出する時、四時

前次内に支給する

一 結婚 勤続

三年未満 一〇〇〇.〇〇
三年以上 二〇〇〇.〇〇
五年以上 三〇〇〇.〇〇

二 出産

第一子 五〇〇.〇〇
第二子 三〇〇.〇〇

三 死亡

業務上の傷病による場合 一〇〇〇.〇〇
私病による場合 五〇〇.〇〇
妻の死亡 三〇〇.〇〇
同居する兄弟姉妹 一〇〇.〇〇
親又は子 三〇〇.〇〇

四 病氣見舞

七日以上のとき 三〇〇.〇〇
十五日以上のとき 五〇〇.〇〇
一月以上のとき 一〇〇〇.〇〇

第十七章 附則

(協約運営委員会)

第四十六條 本協約及第三十四條による同一効力を有する規定の解釋

適用に関する疑義は労資各五名の委員を以て協約運営委員会を設け
處理するとし協約委員会に於て解決不可能の場合は第四章団体交
渉によるものとする

(協約有効期間)

第四十七條 本協約有効期間は調印の日から一年とする

但し有効期間満了の日より二週間以前に會社又は組合何れからも改訂の申
入れのない場合は更に引續き一年の効期限を延長する

(暫定的効力)

第四十八條 前條但書の改訂の場合はその期間中と雖改訂の決定を見る
迄従来通りの効力があるものとする

昭和 年 月 日

丸高製紙株式会社 取締役社長 上枝嘉藏
丸高製紙株式会社 労働組合長 濱垣正雄

退職手当金支給額一覧表(案)

別表

勤続年数	支給額(日数)	月数	備考
6ヶ月	15日分		勤続年数25年以上は 年につき3日を加算する
1年	30日	1ヶ月	
2年	45日		(2)勤続月数の端数は 日割計算とする
3年	60日	2ヶ月	
4年	75日		
5年	90日	3ヶ月	
6年	100日		
7年	110日		
8年	120日	4ヶ月	
9年	130日		
10年	140日		
11年	150日	5ヶ月	
12年	160日		
13年	170日		
14年	180日	6ヶ月	
15年	190日		
16年	195日		
17年	200日		
18年	205日		
19年	210日	7ヶ月	
20年	215日		
21年	220日		
22年	225日		
23年	230日		
24年	240日	8ヶ月	
25年	250日		

MARUTAKA PAPER MILL

Agreement effected on following terms:

1. Original announcement of discharge to be cancelled.

Those ^{who} voluntarily resign are given the following money (2 workers are excepted. see item 4)

(a) 30 days' wages — pre-notice discharge allowance

(b) 20 days' wages — "farewell" money

(c) retirement allowance set down in the draft of Labor Agreement.

Confirmed the agreement re. wages for April and May which was concluded on 17 Aug and was not carried out.

2. Wages during the period 29 Oct (date discharge notice was given) and 4 Nov to be paid.

3. Payment to the resignees:

dismissal allowance

"farewell" money

back wages

} on 4 Nov.

retirement allowance

adjustment of April-May wages

} by the end of Nov.

ATTENDANCE SHEET FOR JAPANESE EMPLOYEE

EHIME MILITARY GOVERNMENT TEAM

Name: NISHIOKA, Kazuo
(last) (first)

Classification: Driver Working Place: Motor Pool

Month of February 19 49

(Sunday)	(Monday)	(Tuesday)	(Wednesday)	(Thursday)	(Friday)	(Saturday)
		1	2	3	4	5
		7	7	7	7	7
6	7	8	9	10	11	12
	15	8	8	8	8	8
13	14	15	16	17	18	19
15		7	7	7	7	7
20	21	22	23	24	25	26
	15	8	8	8	8	16
27	28					
	7					

Remarks:

(Date)
(Date)

Attendance

(Date)

Absence

Approved by: Joseph A. ...

4. Two workers ODA and YANO are to be paid:

30 days' wages — pre-notice discharge allowance

20 days' wages — "farewell" money

retirement allowance which is fixed by Mgt
one-sidedly.

5. No strike, no slow down for the next 6 months.

6. Mgt and Union to consult on Production Plan.

7. Collective bargaining to be conducted as under:

(a) Mgt representatives — President of the company and
other company's officials

Union representatives — President of the union and
5 union officials or less.

(b) The question by Union to be replied within 2 days
by Mgt.

(c) When Mgt can not accept the demand of union,
Mgt to give full explanation.

8. Mgt agrees to give union 100% freedom to report to LSIO on delayed payment.
9. On point of wage payment, Mgt does not make any discrimination between union-members and non-unionists.
10. Mgt payout all the delinquent wages by the end of Nov, and promises not to delay payment afterwards.
11. Mgt lends union-office to the union after the settlement of this case.

ATTENDANCE SHEET FOR JAPANESE EMPLOYEE

EHIME MILITARY GOVERNMENT TEAM

Name: ENOMURA, Yoshikazu
(last) (first)

Classification: Driver Working Place: Motor Pool

Date of February 19 49

(Sunday)	(Monday)	(Tuesday)	(Wednesday)	(Thursday)	(Friday)	(Saturday)
		1	2	3	4	5
		8	8	8	8	8
6	7	8	9	10	11	12
	8	8	9	out on trip		5
13	14	15	16	17	18	19
8	8	out on trip		out on trip		
20	21	22	23	24	25	26
8	8		8	8	8	8
27	28					
8	out on trip					

Remarks:

(Date)
(Signature)

Attendance

(Date)
/

Absence

Approved by: Joseph L. Lomardo

Marutaka Paper Co.

24 Oct. 1950

Takamatsu City,

No. of employees 260

union members 180.

1. Delinquent wages Aug and Sept - approx. 3 million yen.
monthly wage bill runs up to about 2 million yen
2. 2.4 million yen in electric bill due.
power turned off on 25 Oct. restored 26 Oct.
3. Workers with agreement of company "control" 70% of sales of toilet paper produced by one machinery, to be diverted to back wage payments
4. Mgt notifies dismissals to 18 workers on 28 Oct.
5. Labor Dept chief conciliated reaching settlement on 3 Nov.
a. 18 will resign.

SHIKOKU CIVIL AFFAIRS REGION
APO 1050File
DupDAILY BULLETIN)
NUMBER 243)Takamatsu, Shikoku
20 October 1950

1. DUTY OFFICERS: The following personnel are detailed as "Duty Officer" for the period shown:

1230 - 1700	21 Oct 50	Mr. D Lutz
0800 - 1230	22 Oct 50	Dr. W G A Edelman
1230 - 1700	22 Oct 50	Mr. E P Ninneman
1230 - 1700	25 Oct 50	Miss M A Eitel

2. POST EXCHANGE HOURS: Post exchange will be OPEN FRIDAY 20 October '50, 1400 to 1600 hours and CLOSED Saturday 21 October 1950 for inventory.

3. ROAD DETOUR: All personnel are advised that road between Toyohama and Kawano will be CLOSED from 29 October to 22 November. All vehicles will be detoured from Kotohira to Ikeda, Tokushima ken then to Mishima, Ehime ken.

4. EXCHANGE TRAIN SCHEDULE: Eighth Army Exchange Train will be at Uno Station Monday 23 October 1950. Selling hours are from 0900 hours to 1200 hours. The ferry leaves Takamatsu pier at 0730 and Region Harbor Craft is scheduled to make the first trip at 0800 hours and the second trip at 0900 hours. Those desiring transportation by Region Harbor Craft are requested to sign notice which is posted on the bulletin board next to the elevator.

5. COUNTERFEIT 1000 YEN NOTES: Several counterfeit 1000 yen notes have been found in circulation. For the guidance of all concerned the counterfeit notes are described as poor imitations, on a poor grade of paper, the paper is gray instead of white. These notes are painted instead of being printed and can be easily distinguished.

6. TAXI SERVICE: Previous instructions relative to the use of phone 4109 after 1700 are hereby rescinded until further notice Request for Taxi Service will be received at phone 4114 before and after 1700 hours.

7. LOST FOUNTAIN PEN: Lt Col Johnstons' Parker Fountain Pen has been lost or taken from his desk. Anyone having information relative to this pen is requested to contact the Sergeant Major Room 102.

Ernest H T Schechinger
ERNEST H T SCHECHINGER
Lt Col ARTY
Chief

I N F O R M A T I O NM O V I E

TONIGHT

20 OCTOBER 1950

TONIGHT

30 October 1950

Subject: Re dismissals at the Marutake Paper Company.

From: Kagawa Prefectural Labor Dept.

The union members, two, visited Mr. Kitayama this morning on the problem and the latter reports his views.

Union claims of the eighteen given notice as many as fourteen are present union officials. Which if true provides grounds for suspicion of Unfair Labor Practice.

The Prefectural Labor Dept. will attempt conciliation before the union appeals to the IAC. An outright appeal may be made but the possibilities of ill-feeling remaining is causing them to try a lenient approach.

They must work out their own
problems in this case. Answer
watch closely —

WLL

Noted
aak
10/31/50

113013

28 October 1950

*noted
cal
10/31/50*

Subject: Signs of Strike accompanying Emergency Reduction of staff.

From: Yoshizo Kamiada, President Marutaka Paper Mill Co. Ltd.
242 Matsushima cho, Takamatsu City

Under prevailing circumstances and with the aim to safeguard the enterprise and to rehabilitate the industry we gave notice to the undermentioned eighteen employees on 28 inst. However the union composed of about a 180 employees seriously shows a sign of entering into strike so we hereby report the situation.

Furthermore we will continue to keep you informed of developments and ask for your guidance and assistance.

Those given dismissal notices are:

HAMAGAKI Masao	Takamatsu City, Fukuoka cho, Shinkai Marutaka Paper Mill Company House
SHIRAKAWA Kezuichi	Takamatsu City, Yashima Nishi cho
KAWAI Tadao	Takamatsu City, Ritsurin cho, 1228
AJI Haruo	Kida gun, Mure mura, aza miyakita
FUSAZAKI Ikko	Takamatsu city, Matsushima cho, 108
TAKAHASHI Yoshikatsu	Takamatsu city, Kasuga cho, 485
NISHIMOTO Uichi	Takamatsu city, Kami-Fukuoka cho 1247
TAKAHASHI Umekichi	Takamatsu city, Yashima Naka machi 199
OYABU Tadao	Takamatsu city Yashima Nishi cho, Ohashi mae 1368
ARAKI Minoru	Takamatsu city, Matsushima cho Kitaura Marutaka Paper Mill Company House
IKEMURA Kichigoro	Takamatsu city Asahi cho, 483
IKEMURA YOSHINO	Takamatsu city, Matsushima cho kitaura Marutaka Paper Mill Company House
UCHIYAMA Hatsue	Takamatsu city, Fukuoka cho, Shinkai 28 Marutaka Paper Mill Company House
YANO Yoshio	Kida gun Kawazoe mura, oaza Yamasaki 870-1
ARAGAMI Sanjiro	Kida gun Aji mura aza Yutani 2037
KAMIEDA Yoshimitsu	Kida gun Maeda mura, Nishi Maeda 3162
SHINMEI Yoshiharu	Takamatsu city, Fukuoka cho 47
ODA Shizuo	Takamatsu city, Matsushima cho 9-88

Total Eighteen

(See attached sheet for copy of the individual notices)

NOTICE

1. Our company produces Pulp which is of great importance in the rehabilitation of the nation's industry.
2. Therefore, in order to fulfill our responsibilities we feel it is important that thorough measures be taken to safeguard facilities, improve discipline, and increase the will to work.
3. Taking above matters into consideration and as a result of careful thought under prevailing circumstances the way to reconstruct the company would be to layoff and eliminate some employees immediately, we have decided.

As the result we must ask you to resign and advise you to tender your resignation to the company through the labor section chief by 4 November.

If your resignation is submitted by stated date your termination of employment will be treated as voluntary resignation but in the event that you do not tender your resignation by said date this ~~very~~ notice will be effected as of 5 November as dismissal notice and you shall be discharged with payment of dismissal notice pay on that date.

Moreover the payment method of dismissal pay and "farewell pay" will be as follows:

1. In case resignation tendered by // mentioned date.
 - a. dismissal-without-notice pay 30 days' average wages
 - b. Farewell gift. 20 days' average wages

Date of payment: a. Dismissal pay will be paid on 4 November
b. Farewell gift. The earliest date possible.

Payments will be made at the Labor Section of the Company between
08:00 AM and 04:00 PM

2. When resignation notes submitted.

Dismissal pay	30 days' average wages.
Date of payment	5 November
Place of Payment	At the Labor Section of the Company between 8:00 AM and 4:00 PM

28th day of October 1950

To: _____

Yoshizo Kamieda
President, Marutaka Paper Mill Co. Ltd

Furthermore the company in order to maintain discipline in the workshop prohibit your entrance into the compounds and other facilities of the company without permission as of 29 October.

ATTENDANCE SHEET FOR JAPANESE EMPLOYEES

Ehime Military Government Team

Name: ^{山内} Yamanouchi, Toshiko
 (Last) (First) Working Place: R & 11 Section
 Occupation: Janitor Month of 1944

	(Sun)	(Mon)	(Tues)	(Wedn)	(Thur)	(Fri)	(Sat)	Weekly Total	
Date				1	2	3	4	Reg. Hrs.	Sp. Hrs.
Reg. Hrs. Worked				8	8	8	8	32	
Sp. Hrs. Worked (Sign)									
Date	5	6	7	8	9	10	11	Reg. Hrs.	Sp. Hrs.
Reg. Hrs. Worked		8	8	8	8	8	8	48	
Sp. Hrs. Worked (Sign)									
Date	12	13	14	15	16	17	18	Reg. Hrs.	Sp. Hrs.
Reg. Hrs. Worked		8	8	8	8	8	8	48	
Sp. Hrs. Worked (Sign)									
Date	19	20	21	22	23	24	25	Reg. Hrs.	Sp. Hrs.
Reg. Hrs. Worked		8	8	8	8	8	8	48	
Sp. Hrs. Worked (Sign)									
Date	26	27	28	29	30			Reg. Hrs.	Sp. Hrs.
Reg. Hrs. Worked		8	8	8	8			32	
Sp. Hrs. Worked (Sign)									
Date								Reg. Hrs.	Sp. Hrs.
Reg. Hrs. Worked									
Sp. Hrs. Worked (Sign)									
								Reg. Hrs.	Sp. Hrs.
Monthly Total									

TO: Labor Officer

Report on supposition of strike occurrence
as a result of the emergency dismissal of
some personnel at the Marutaka Paper
mfg. Co..

From: Marutaka Paper mfg. Co..
in Takamatsu City.

Date: 28 Oct 50.

M. Polissu

10/30/50

丸高第一號

昭和二十五年十月二十八日

高松市松島町二丁目番

丸高製糖株式会社

取締役社長 上 枝 嘉 藏

香川民政部長

殿

緊急人員整理に伴ふ罷業発生徴候の件報告

首題の件現下の客觀的事情もあり、企業防衛と企業再建のため別

紙の通り十月二十八日附を以て左記十八名に對し個人宛退職勧告を致

したる處當社組合員約百八十名は罷業体勢に突入する虞れ

濃厚と認めらるるにつき報告致しませう。

尚爾後の情勢については其の都度御報告申上す所から何分の

御指導御援助賜り度く御願ひ致しませう。

丸高製糖株式会社

14, 15 ave. office

氏名	住所
浜垣 正雄	市川福岡町新聞丸高製紙社宅
白川 教一	市川屋島西町
河合 唯雄	市川栗林町一三二八
庵治 春夫	水田郡半禮村字宮北
房崎 育夫	市川松島町一〇八
高橋 義勝	市川春日町四八五
西水 仰一	市川上福岡町一三四七
高橋 梅吉	市川屋島中町一九九
大枝 忠夫	市川屋島西町大橋赤一三六八
新樹 登	市川春日町四八三
池村 吉五郎	市川松島町北浦丸高製紙社宅

左記

住

所

丸高製紙株式会社

池村ヨシノ

市川松島町北浦丸高製紙社宅

内山ハフエ

市川福岡町新開二八

矢野義雄

水田郡川添村大字山崎八七〇一

新上三太郎

水田郡庵治村字湯谷二〇三七

上枝義光

水田郡赤日村大字西赤日三二六一

新名好春

市川福岡町四七

小田静夫

市川松島町九八八

計拾八名

市川松島町九八八

通告文

一、當社は我々産業復興上重大責務を擔ふ「パルプ」生産の業種である。

二、従つて當面これが達成の爲施設の保全規律の刷新、勤勞意慾の向上等に萬全の措置を講ぜねばならぬと考へる。

三、以上の觀莫より慎重考慮の結果現下の客觀情勢に鑑み會社再建の爲一部従業員は直ちに之を整理排除するの已むなきに至つた。

就ては貴殿に此の際退職していただくことに相成りまゝした。

よつて来る十一月四日迄に勞務課長を通じ會社に退職願を提出の上圓高退職されるよう御勸めいたします。

右期間迄に退職の御申出のあつた場合は依頼退職の取扱ひを致し、すが御申出のない場合は来る十一月五日附を以て本通知書を解雇辞令に代え、同日解雇予告手當の提供を以て解雇することに致し、すから御承知おき下さい。

但し解雇予告手當及餞別金の支拂方法は左記の通りです。

記

十一月三日迄に退職願を提出する方へ

其日迄一連職願を提出しない場合

1. 解雇予告手当 平均賃金の三十日分

口銭 別 平均賃金の二十日分

支拂期日 1. 解雇予告手当十一月四日

口銭 別 會社は可及的速かに支拂可能の日に支拂ふ。

支拂場所 當會社勞務課に於て午前八時—午後四時の間

二期日迄に退職願を提出されない場合

解雇予告手当 平均賃金の三十日分

支拂期日 十一月五日

支拂場所 當會社勞務課に於て午前八時—午後四時の間

昭和二十五年十月廿八日

丸高製紙株式会社

取締役社長 上 技 嘉 藏

殿

追而會社は職場秩序確立のための責殿に對し十月廿九日以降當社の事業場其他諸施設に許可なく立ち入ることを禁止する。